

令和2年度 宮崎支部保険者機能強化予算の執行状況について

令和2年度 宮崎支部 医療費適正化予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	執行率	実施状況 ※執行率50%以下の理由
医療費適正化対策	企画部門	統計分析データに基づいたジェネリック医薬品使用促進啓発事業	1,980	464	23.4% ※	県内のジェネリック医薬品使用率が低い地区（五ヶ瀬・美郷町）1,534人に対し、啓発リーフレット、お薬手帳等を送付。 ※一般競争入札により、印刷製本費が予定よりも安価となったため。また、封入封緘作業を委託せず支部内で実施したため。
		調剤薬局に対する医薬品リスト配布	957	253	26.4% ※	先発医薬品とジェネリック医薬品を紐付けし医薬品ごとの使用割合等を表示した「医薬品実績リスト」に加え、ジェネリック医薬品のお知らせ、元年度の宮崎支部ジェネリック医薬品使用状況統計資料を県内薬局に向けて送付 ※一般競争入札により、印刷製本費が予定よりも安価となったため。
広報・意見発信	紙媒体による広報（*①）		3,075	1,782	58.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保険証適正使用周知リーフレットの作成 ・傷病手当金と年金調整に関する周知用チラシの作成 ・限度額適用認定周知用チラシの作成 ・任意継続被保険者の資格取得申請における制度周知用チラシ ・被扶養者の認定基準および添付書類の周知用チラシの作成 ・広報誌の作成 ・健康保険委員勧奨用チラシの作成 ・本部調達封筒裏面広告印刷
	その他の広報	「ピンクリボン活動みやざき」への参加	20	20	100%	「ピンクリボン活動みやざき」への参加 会議やイベント等は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
		新聞を利用した支部事業の広告（*②）	4,620	3,283	71.1%	県内占有率60%を超える地元新聞に特定健診受診（半5段）、インセンティブ制度（全5段）、喪失後受診の防止・保険証回収（全5段）を掲載
		フリーペーパーを利用した支部事業の広報（*③）	594	572	96.3%	宮崎市を中心に県内に配布されているフリーペーパーにジェネリック医薬品使用促進に関する内容を掲載
医療費適正化予算合計			11,246	6,374	56.7%	

（*）については、参考資料に掲載

令和2年度 宮崎支部 保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	執行率	実施状況 ※執行率50%以下の理由
健診経費	集団健診	宮崎県内各地での集団健診 (オプション健診含む)の実施	10,444	2,408	23.1% ※	宮崎県内各地での集団健診の実施 開催日数：82日間 開催会場：18会場 受診者数：2,615人 オプション健診受診者：1,598名 ※大型商業施設による集団健診を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止したため。
	事業者健診結果データの取得	健診機関による委任状取得および、外部委託を利用した同意書取得勸奨ならびにデータ提供勸奨及びデータ化	3,893	1,980	50.9%	健診機関による委任状の取得 同意書所得済み事業所へのデータ提供勸奨、データ化及び、生活習慣病予防健診未実施事業所への同意書取得勸奨を外部委託し、同意書の取得を行った。
	健診受診勸奨等経費	健診案内・保健指導案内パンフレット等作成事業 (*④)	3,034	1,496	49.3% ※	・健診案内パンフレット等作成し、送付実施 ・特定健診実施機関に対し、ポスター作成発送 ※一般競争入札により、印刷製本費が予定よりも安価となったため。
		経年的な未受診者に対する受診勸奨 (*⑤)	989	389	39.3% ※	経年的に特定健診を未受診の者に対して、受診勸奨を行うパンフレットを送付 ※勸奨対象者データを見直し、対象者を絞ったため。
		特定健診デビュー年齢対象者への受診勸奨	2,291	1,416	61.8%	特定健診デビュー年齢対象者800名へ輸送型血液検査サービスの案内送付し、198名から応募があった。
		CMでの特定健診受診勸奨 (*⑥)	3,300	3,000	90.9%	40～50代の主婦層をターゲットに、主婦層がテレビを見る時間帯に、特定健診に関するCMを放送した。
		ポスターの配布による広報 (*⑦)	1,057	1,243	117.6% %	特定健診受診勸奨の広報等について、加入事業所へポスターを作成し、配布した。
	その他健診経費	・治療中の者の検査結果情報提供料 ・健診実施機関実地指導旅費	340	0	0% ※	治療中の者の検査結果情報提供について、医療機関への働きかけについて、市町村等の情報収集を行った。 ※結果提供の実施には至らなかったこと、また、実施機関実施調査の旅費利用は発生しなかったため

令和2年度 宮崎支部 保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	執行率	実施状況 ※執行率50%以下の理由
保健指導経費	推進 保健 経費 指導	「前年度実績超過分」を報奨金の対象とする実施機関	149	36	24.2%	前年度実績を超過する実施機関に報奨金を支払う ※新型コロナウイルス感染症の影響もあり、委託機関での実施も制限され、実施数の拡大には繋がらなかったため
	利用 保健 経費 指導 奨励	被扶養者に対する保健指導利用奨励	49	72	146.9%	利用券発送後1か月経過した時点で、特保未受診の対象者に対し、勸奨文書等を送付することで受診を促した。
	保健 その他 経費	<ul style="list-style-type: none"> ・中間評価時の血液検査費 ・医師謝金 ・保健指導用パンフレット作成等経費 ・保健指導用事務用品費(測定器機器類等) ・保健指導等図書購入費 	1444	928	64.3%	外部委託機関において、継続を促すため、特定保健指導の中間評価時の血液検査を行った。 新型コロナウイルス感染症の影響で訪問できない特定保健指導対象者等に文書を作成し、パンフレットを同封した。 保健指導にかかる事務用品や図書を購入した。
重症化予防事業経費	未治療者	血圧・血糖の未治療者への受診勧奨（*⑧）	5,516	53	1.0%	未治療者のいる事業所に対し、健診結果を放置しないことの大切さを周知し、病院受診を勧めるポスターを作成送付した。 健診機関から健診当日に血圧高値者に対し、支部作成のパンフレットを渡し、受診勧奨を依頼した。 ※未治療者への受診勧奨外部委託が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったこと、また、ポスターについては、健診受診勧奨での健診受診勧奨と合わせて実施したため、本事業経費としては未計上であるため
	重症化 予防 対策	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	4,092	56	1.4% ※	糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止 CKD受診勧奨のための文書を1,351名に送付した。 ※新型コロナウイルス感染症の影響で中止したため

(*) については、参考資料に掲載

令和2年度 宮崎支部 保健事業予算について

分野	区分	取組名	予算額 (単位：千円)	精算額 (単位：千円)	執行率	実施状況 ※執行率50%以下の理由
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	健康経営・健康宣言優良事業所認定事業 (*⑨)	2,194	1,122	51.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・生保会社と連携し加入事業所に対し健康宣言事業所勸奨を行った結果、71事業所より宣言書の提出 ・健康宣言事業所が目標の300件を超え年度末において326事業所となった。 ・健康宣言事業所に対し健康づくりに関する情報誌提供を年4回送付 ・経年比較用健康度レポートを送付 ・健康器具を貸し出し、従業員の健康づくりを支援 ・県と連携し、宣言事業所へ県保健師を派遣
		健康経営セミナー・健康宣言優良事業所認定式	994	0	0% ※	健康経営セミナー・健康宣言優良事業所認定式は中止 ※新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止のため
その他の経費	保健事業の その他	イベントへの参加	220	0	0% ※	宮崎県内のイベントブースを出展は中止 ※新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止のため
		保健事業計画アドバイザー経費	341	57	16.7% ※	保健事業計画の実施、評価及び分析等についてアドバイザーに助言を求め、取り組みを実施した。 ※アドバイザーとの日程調整が困難なこともあり、頻度を少なくし、集約して行ったため
保健事業予算合計			40,347	14,256	35.3% ※	※各種行事等新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった事業があったため
保険者機能強化予算合計			51,593	20,630	40.0%	

(*) については、参考資料に掲載